

## 立命館大学 オンラインシラバス / Ritsumeikan University Online Syllabus

科目名・クラス / Course title, Class	開講期間 / Term	曜日・時限(*1) / Day of the week, Period	単位数 / Credit	担当者名 / Instructor
コース特殊講義(組織とマネジメント)β (BC) 経営学特殊講義 (BH) 経営学特殊講義β (BJ) 経営戦略・アントレプレナー特殊講義β (BC)	後期	後期 月 4(7-8)時限	2	三浦 一郎
Special Topics on Organization and Management β (BC) Topics in Business management (BH) Special Topics on Business Management β (BJ) Topics on Corporate Strategy and Entrepreneurship β (BC)	Fall	Fall MON 4(7-8)Period		MIURA ICHIRO

\*1:時限は「文社系(理系)」で表記しています。

\*1:Period number outside the brackets is that for arts and social science students and within the brackets is that for science students.

### 授業の概要と方法 / Course Outline and Method

経営学特殊講義「ドラッカーの思想と経営」は、ドラッカー学会と立命館大学の連携教育プログラムとして、開講される。このプログラムは、「マネジメントを発明した」とされるドラッカーのマネジメント論を学習・実践するドラッカー学会の社会貢献活動としての、21世紀の産業界を担う未来のビジネスリーダー育成の一環であり、ドラッカー学会の社会的ネットワークを活用し、ドラッカーのマネジメント思想とその実践例を学ぶ機会を提供するものである。

この科目は、大学関係者のみならず多様な機関に携わる専門家たちの経営実践や実務内容を含む授業として設けられている。したがって講義のかなりの部分が、ゲスト講師によって担当される。ゲスト講師の担当しない授業は三浦(ドラッカー学会代表)が担当する。ゲスト講師の担当と内容については、まだ確定していない。確定次第manaba+等で案内する。

### 受講生の到達目標 / Student Attainment Objectives

- 1.ドラッカーのマネジメント思想の背景にある、ドラッカーの人物と思想を知ることができる。
- 2.ドラッカーのマネジメント思想の基本を説明することができる。
- 3.ドラッカーのマネジメント思想の実践例にふれ、現実の経営においてみられる問題を実感しつつ考えることができる。

### 事前に履修しておくことが望まれる科目 / Recommended Preparatory Study

### 授業スケジュール / Course Schedule

#### テーマ / Theme

#### キーワードあるいは文献等 / Keyword or References

第1回 : 科目の概要 この科目の運営方法について ドラッカーの人物

【キーワードあるいは文献等】ハプスブルク帝国とウィーン フランクフルト ロンドン ニューヨーク クレアモント  
『傍観者の時代』

第2回 : ドラッカーの思想

【キーワードあるいは文献等】ドラッカーの思想形成 政治学 経済学 経営学  
『傍観者の時代』

第3回 : ドラッカーの業績

【キーワードあるいは文献等】マネジメント関係の著作と社会論関係の著作

第4回 : 書き手、聞き手、観察者としてのドラッカー

(ゲスト講師:井坂康志(東洋経済新報社))

第5回 : ドラッカーの経営史上の意義

(ゲスト講師:坂本和一(ドラッカー学会学術顧問、立命館大学名誉教授))

【キーワードあるいは文献等】GM GE バーナード

第6回 : 顧客の創造とドラッカー

(ゲスト講師:岸本秀一(金沢星稜大学、元サンスター))

【キーワードあるいは文献等】事業の目的

第7回 : 知識社会とドラッカー

(ゲスト講師:小沢道紀(立命館大学スポーツ健康科学部))

【キーワードあるいは文献等】知識労働者の発見『断絶の時代』『ポスト資本主義社会』

『現代の経営』『マネジメント』

第8回 : イノベーションとドラッカー

(ゲスト講師:坂本和一(ドラッカー学会学術顧問、立命館大学名誉教授))

【キーワードあるいは文献等】シュンペーターとドラッカー

『現代の経営』『イノベーションと企業家精神』

第9回 : 経営戦略とドラッカー

(ゲスト講師:肥塚浩(立命館大学経営学部))

【キーワードあるいは文献等】『現代の経営』『創造する経営者』『マネジメント』

第10回: スポーツマネジメントとドラッカー

(ゲスト講師:種子田穰(立命館大学スポーツ健康科学部))

第11回: 食ビジネスとドラッカー

(ゲスト講師:田中浩子(大阪成蹊大学、食コンサルタント))

第12回: ドラッカー経営の実践

(ゲスト講師:佐藤等(佐藤公認会計士事務所))

第13回: 人事の原則とドラッカー

(ゲスト講師:花松甲貴(日立製作所))

【キーワードあるいは文献等】『経営者の条件』『マネジメント』

第14回: グローバル経営とドラッカー

(ゲスト講師:佐々木英明(東燃ゼネラル))

【キーワードあるいは文献等】『断絶の時代』『マネジメント』

第15回: まとめにかえて一今年度の講義の特徴について

#### 授業外学習の指示 / Recommendations for Private Study

ドラッカーの著作は非常に多い。そのほとんどはダイヤモンド社から上田惇生訳で出版されているので、興味を持てるテーマの1冊を手にとってほしい。上田訳はすぐれているが、それだけにある意味で難しいかもしれない。数年前に超ベストセラーになった『もしドラ』あたりから入ると手もある。なお『もしドラ』のスタイルは非常に優れたものである。

#### 成績評価方法 / Grade Evaluation Method

種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) / End of Semester Examination	60 %	ドラッカーのマネジメント思想の基本的理解を確認するための出題を行う。
レポート試験 / Report Examination (統一締切日を締切とするレポート) (A report to be submitted by the standard deadline)	0 %	
上記以外の試験・レポート、平常点評価 Exams and/or Reports other than those stated above, and Continuous Assessment	40 %	1.第3回の授業の後半の一部(30分程度)を使い、ドラッカーの人・思想・業績についての小テストを行う。15%。 2.12月下旬の締め切りで、受講者が授業のなかで関心をもったテーマについてのレポートの提出を求める。25%。 以上の形式等については授業のなかで、またmanaba+で連絡する。

#### 備考 / Note

##### 受講および研究に関するアドバイス / Advice to Students on Study and Research Methods

ドラッカー関連のビジネス書は多いが、興味を持った場合、できるだけドラッカーそのものを読んでほしい。

##### 教科書 / Textbooks

#### 備考 / Note

現在準備中のあるものがある。後期開講までには案内する。

##### 参考書 / Reference Books

#### 備考 / Note

ドラッカーの著作は非常に多いのでここでは列挙しない。授業スケジュールのなかに、その一部の名前をあげている。すべてダイヤモンド社刊。なお『マネジメント』には日経BP刊のものもある。

##### 参考になる WWW ページ / Web Pages for Reference

ドラッカー学会ホームページ。

#### 授業内外における学生・教員間のコミュニケーションの方法(教員との連絡方法含む) / How to Communicate with the Instructor In and Out of Class(Including Instructor Contact Information)

##### manaba+R / Learning Management System (manaba+R)

##### 学生との直接対話 / Talk with Students

「その他」が表示されている場合は、連絡方法の詳細があります。受講登録をしている学生のみ、この授業のmanaba+Rの「授業計画表」ページから詳細が閲覧できます。

If "Other" is displayed in "How to Communicate with the Instructor", students registered to take this course can view details on the instructor's contact information in Course Schedule on the manaba +R website.

#### 備考 / Other Comments

拡張項目